

平成元年度 第18回世論調査「国際交流」について

調査の目的

本調査は、「国際交流」について、市民の意識・評価・要望などを把握し、基礎資料とすることを目的とした。

調査の設計

1. 調査地域 富士市全域
2. 調査対象 富士市在住の満20歳以上の男女
3. 標本数 3,000人
4. 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
5. 調査方法 郵送調査
6. 調査期間 平成元年12月15日～12月25日

回収結果

1. 発送数 3,000人(100.0%)
2. 回収数 1,404人(46.8%)

集計表

問1 あなたは、最近日常生活の中で外国とのかかわりを感じますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	よく感じる	32.3
(2)	ときどき感じる	41.7
(3)	あまり感じない	18.7
(4)	まったく感じない	4.3
(5)	わからない	3.0
	計	100

問1-1 「よく感じる」、「ときどき感じる」と答えた方に伺います。それはどんな理由からですか。次から2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	テレビや新聞、雑誌などで外国の話題をよく取り上げるから	35.7
(2)	まちや職場で外国人をよく見かけるから	10.5
(3)	家族や友人が海外へ出張や長期滞在をしているから	9.1
(4)	食料品や果物、衣類、雑貨などに輸入品がふえたから	21.2
(5)	市が中国・嘉興市と国際友好都市提携を結んだから	4.9
(6)	帰国姉弟子女が近所に住んでいるから	0.4
(7)	海外旅行に興味があるから	7.2
(8)	ベトナムなどの難民が急増しているから	9.5
(9)	その他	1.5

問2 あなたは、外国へ行ったことがありますか。(ただし、戦後に限ります。)

番号	選択肢	パーセント
(1)	ある	35.7
(2)	ない	64.2
(3)	未回答	0.1
	計	100

問2-1 「ある」と答えた方に伺います。外国へ行った目的は何ですか。主なものを1つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	仕事で	9.6
(2)	観光で	76.8
(3)	視察研修で	7.8
(4)	留学で	1.6
(5)	海外親善使節などで	2.6
(6)	その他	1.4
(7)	未回答	0.2
	計	100

問2-2 「ない」と答えた方に伺います。あなたは海外へ行ってみたいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	機会があれば行ってみたい	67.7
(2)	特に行ってみたいと思わない	29.3
(3)	わからない	2.5
(4)	未回答	0.4
	計	99.9

問3 あなたには、外国人の友人や知人がいますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	いる	15.8
(2)	いない	84.1
(3)	未回答	0.1
	計	100

問3-1 「いる」と答えた方に伺います。そのきっかけは何ですか。主なものを1つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント

(1)	仕事上のつきあいから	36.5
(2)	海外旅行に行った(来た)ことから	12.2
(3)	留学に行った(来た)ことから	5.9
(4)	国際交流事業に参加したことから	7.7
(5)	自分が通っている学校の外国語の教師だったことから	8.1
(6)	海外文通をしているから	1.4
(7)	その他	26.6
(8)	未回答	1.8
	計	100.2

問4「国際交流」と言う言葉から何を連想しますか。次から2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	外国語会話	5.8
(2)	海外文通	1.0
(3)	国際会議	6.3
(4)	ホームステイ	9.9
(5)	姉妹都市提携	12.5
(6)	外国への援助・協力	14.1
(7)	交換学生	4.8
(8)	海外旅行	5.0
(9)	文化・スポーツ交流	19.7
(10)	貿易	8.3
(11)	平和	12.4
(12)	その他	0.2
	計	100

問5 あなたは、市が海外派遣事業への援助、友好都市提携促進などいろいろな国際交流事業を行っていることを知っていますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	知っている	59.2
(2)	知らない	40.8
	計	100

問6 あなたは、今後こうした国際交流事業に参加してみたいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	思う	36.3
(2)	思わない	27.4
(3)	わからない	36.3
	計	100

問7 近年、研修や留学、仕事などで富士市を訪れる外国人がふえています。あなたはホームステイ(外国人を自宅に宿泊させて生の交流をはかる)させてみたいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	以前、ホームステイさせたことがあり、またやってもよい	1.6
(2)	以前、ホームステイさせたことがあるが、今後はやりたくない	0.6
(3)	経験はないがやってみたいと思う	30.3
(4)	やってみたいと思わない	38.9
(5)	わからない	28.6
(6)	未回答	0.1
	計	100.1

問8 外国人に富士市をアピールするとしたら、あなたは何をあげますか。次から2つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	富士山を中心とした自然のすばらしさ	45.2
(2)	産業や経済の発展	18.2
(3)	公共施設の充実	2.2
(4)	歴史や伝統	5.4
(5)	人間性	4.5
(6)	地理的条件	4.7
(7)	温暖な気候	19.3
(8)	その他	0.5
	計	100

問9 富士市には、民間団体である富士市国際都市交流協会があり、外国との文化、スポーツ、経済交流などが行われています。今後の国際交流はどのような形で進めていくべきだと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	行政が中心になって進めていくべきだ	8.3
(2)	民間(市民・企業など)が中心になって進めていくべきだ	7.7
(3)	行政と民間が一体となって進めていくべきだ	73.2
(4)	わからない	10.2
(5)	その他	0.4
(6)	未回答	0.1
	計	99.9

問10 市は現在、欧米諸国との友好都市提携を検討していますが、あなたはどこの国がよいと思いますか。次から3つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント

(1)	イギリス	8.1
(2)	アメリカ合衆国	17.5
(3)	カナダ	12.7
(4)	オーストラリア	14.6
(5)	ニュージーランド	4.2
(6)	フランス	5.1
(7)	西ドイツ	8.0
(8)	スイス	8.3
(9)	イタリア	1.9
(10)	スペイン	1.6
(11)	ポルトガル	0.4
(12)	デンマーク	2.4
(13)	スウェーデン	3.0
(14)	フィンランド	1.1
(15)	オランダ	4.4
(16)	ソ連	2.9
(17)	オーストリア	3.0
(18)	その他	0.8
	計	100

問10-1 では、その国のどんな都市がよいと思いますか。

番号	選択肢	パーセント
(1)	工業都市	21.1
(2)	商業都市	8.8
(3)	港湾都市	4.9
(4)	観光都市	33.7
(5)	文教都市	19.7
(6)	農業都市	9.4
(7)	その他	2.2
(8)	未回答	0.2
	計	100

問11 今後、外国とのかかわりが深まってきた場合、あなた自身はどのような対応をしていきたいと考えていますか。次から3つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	外国人に出会ったら積極的に声を掛けたい	2.8
(2)	外国人に道などを尋ねられたら親切に教えてあげたい	12.6
(3)	簡単な会話ぐらいはできるよう、外国語の勉強をしておきたい	16.4
(4)	外国人が感心する個性的な美しい町づくりに努める	11.4

(5)	町の歴史・文化などにもっと関心を持つようにする	14.1
(6)	日本の習慣、伝統のよいところを正しく伝えたい	16.2
(7)	飢えている人や難民に物資や義援金などの手を差し延べたい	8.7
(8)	外国の社会、経済、文化などの正しい知識を身につけたい	15.4
(9)	特に考えていない・その他	2.4
(10)	その他	0.2
	計	100.2

問12 これからも外国との交流を深めていくためには、市は何から実行していくべきだと思いますか。次から3つ選んでください。

番号	選択肢	パーセント
(1)	外国との学術、文化やスポーツなどの交流をはかる	17.3
(2)	外国人との意見交歓会や海外派遣の機会をふやし市民の国際感覚を高める	16.7
(3)	外国人教師を積極的に採用するなど語学教育に力を入れる	14.9
(4)	外国との産業技術交流を進める	10.7
(5)	道路標識や公共施設に英語の案内板を設置する	8.7
(6)	国際交流活動についての事情収集や資料の提供をする	8.0
(7)	日常生活を通して相互理解を深めるホームステイの奨励と普及をはかる	7.1
(8)	通訳などの国際ボランティアセンターを設ける	5.5
(9)	外国人向けの市政パンフレットやビデオをつくる	4.6
(10)	文化会館などに同時通訳設備を設ける	4.1
(11)	帰国姉弟子女の相談所を設ける	1.8
(12)	その他	0.6
	計	100